

事業番号	02 05 07	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	並行在来線対策事業費				担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	交通政策課		
	施策の総合的展開	5-1	高速交通・情報通信ネットワークの充実		E-mail	tetsudo@pref.nagano.lg.jp		
		1	新幹線の整備促進		実施期間	H18 ~		

1 事業の概要

目指す姿	平成26年度末の北陸新幹線金沢延伸により、JR東日本から経営分離される長野以北並行在来線の安定的な経営を確保する。自分たちの鉄道(マイレール)という意識を醸成し、住民が主体となり、地域全体が継続した利用促進に取り組む体制を構築する。経営主体となるしなの鉄道において初期設備投資、開業準備等を着実にを行い、新幹線金沢延伸時の開業を万全なものとする。成果目標:鉄道の営業キロ数750.2km(H24) → 780.1km(H29)		
現状	○平成24年3月に「長野以北並行在来線経営基本計画」を策定し、同年4月にしなの鉄道株式会社が経営引受けを決定した。○しなの鉄道では、平成24年4月に「開業準備室」を設置し、開業に向けた初期設備投資及び開業準備に取り組んでいる。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施:可能		

事業内容	① 成果目標(H25)					
	○しなの鉄道(株)、住民組織の代表、県・沿線関係市町、関係団体等が参加した運営協議会(仮称)を設置し、地域一体となった利用促進に取り組む。 ○開業までのスケジュールに沿って、円滑な初期設備投資及び開業準備に取り組む。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	1. 長野以北並行在来線対策協議会等負担金	負担金	・しなの鉄道(株)、住民組織、行政、関係団体等が参加し、「しなの鉄道北しなの線運営協議会」を設立(2月) ・開業、利用促進に向けた広報の実施	185	185	746
2. 長野以北並行在来線開業準備事業費補助金	補助金	・しなの鉄道(株)が行う初期設備投資、開業準備への補助	301,097	219,608	4,444,365	
3. 長野以北並行在来線対策経常事務費	直接	・職員旅費等	800	800	800	
		合計	302,082	220,593	4,445,911	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	9,914	18,071	302,082	4,445,911
		補正予算		51,356	-81,489	
		合計(A)	9,914	69,427	220,593	4,445,911
	Aの財源	国庫支出金				
		県債			84,000	1,814,000
		その他()				
		一般財源	9,914	69,427	136,593	2,631,911
		決算額(B)	9,396	68,808	220,593	
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	
	概算人件費(C)	1,652	3,303	3,303	3,303	
	概算事業費(B(A)+C)	11,048	72,111	223,896	4,449,214	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	「長野以北並行在来線経営基本計画」に基づき、開業までのスケジュールに沿って、初期設備投資及び開業準備に取り組んでいる。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成26年度末に長野以北並行在来線が経営分離されることから、しなの鉄道が円滑に経営を引き継げるよう、「長野以北並行在来線経営基本計画」に基づいて、開業に向けた準備を着実に進める。